



『データベースで人と文化をつなぐ』

2018年3月期 第3四半期
決算補足説明資料

感性AIで未来を創る会社

株式会社ソケット

(証券コード3634)

<http://www.sockets.co.jp/>

2018/2/7

1. 2018年3月期 第3四半期決算

2. 今後の展開

from

エンターテイメント×テクノロジー

to

感性マーケティング

～感性AIプラットフォーム事業展開へ

2018年3月期 第3四半期決算

データライセンス事業拡大、粗利率向上、今後飛躍への足掛かり確立

**事業モデルシフト進む（データ・サービスライセンスが売上40%超まで拡大）
粗利率期初目標をクリア（期初目標36% → 第3四半期 37.3%）**

長期借入金完済、財務基盤が急速に強化、機動的投資力を確保

**Voice Assistant(AIスピーカー/IoT)、感性マーケティングの重点投資分野
来期事業化に向け開発～実証段階進む**

急速に進む事業モデルのシフト

開発運用収入型からライセンス収入型へ

(単位：百万円)

	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期	2018年3月期 第3四半期
売上高	1,312	1,309	1,156
原価	1,063	891	725
粗利益	249	417	430
粗利率	19.0%	31.9%	37.3%
営業利益	▲126	38	32

減収増益基調

要因：
開発事業縮小に加え
前期中にコンテンツ事業売却

要因：
開発事業縮小に伴う
収益構造変化

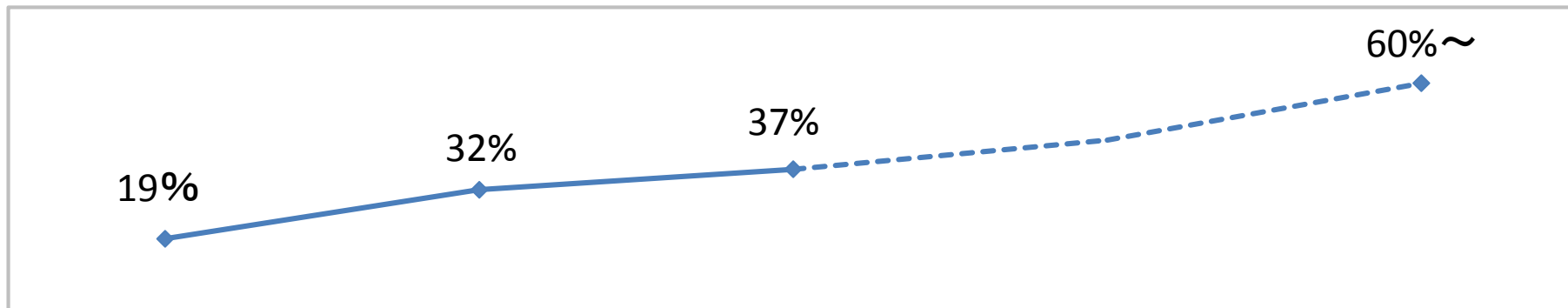
要因：
ライセンス事業の伸長

要因：
自社プロパティ・ライセンス効果

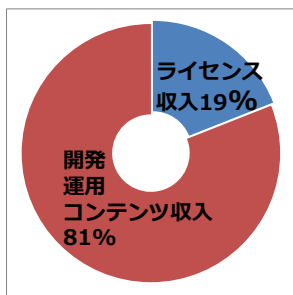
要因：
通期4億円程度
R&D,データ開発
投資実行中

事業モデルシフトによる粗利率上昇続く

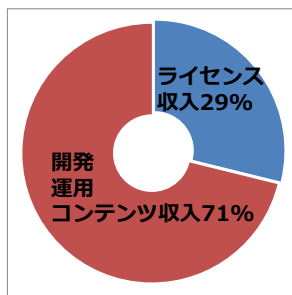
粗利率



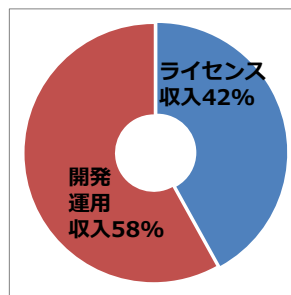
データライセンス売上比率



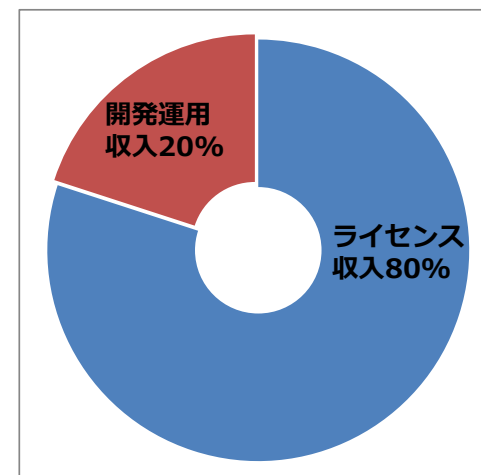
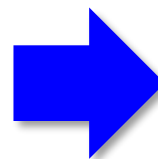
2016年3月期
第3四半期



2017年3月期
第3四半期



2018年3月期
第3四半期

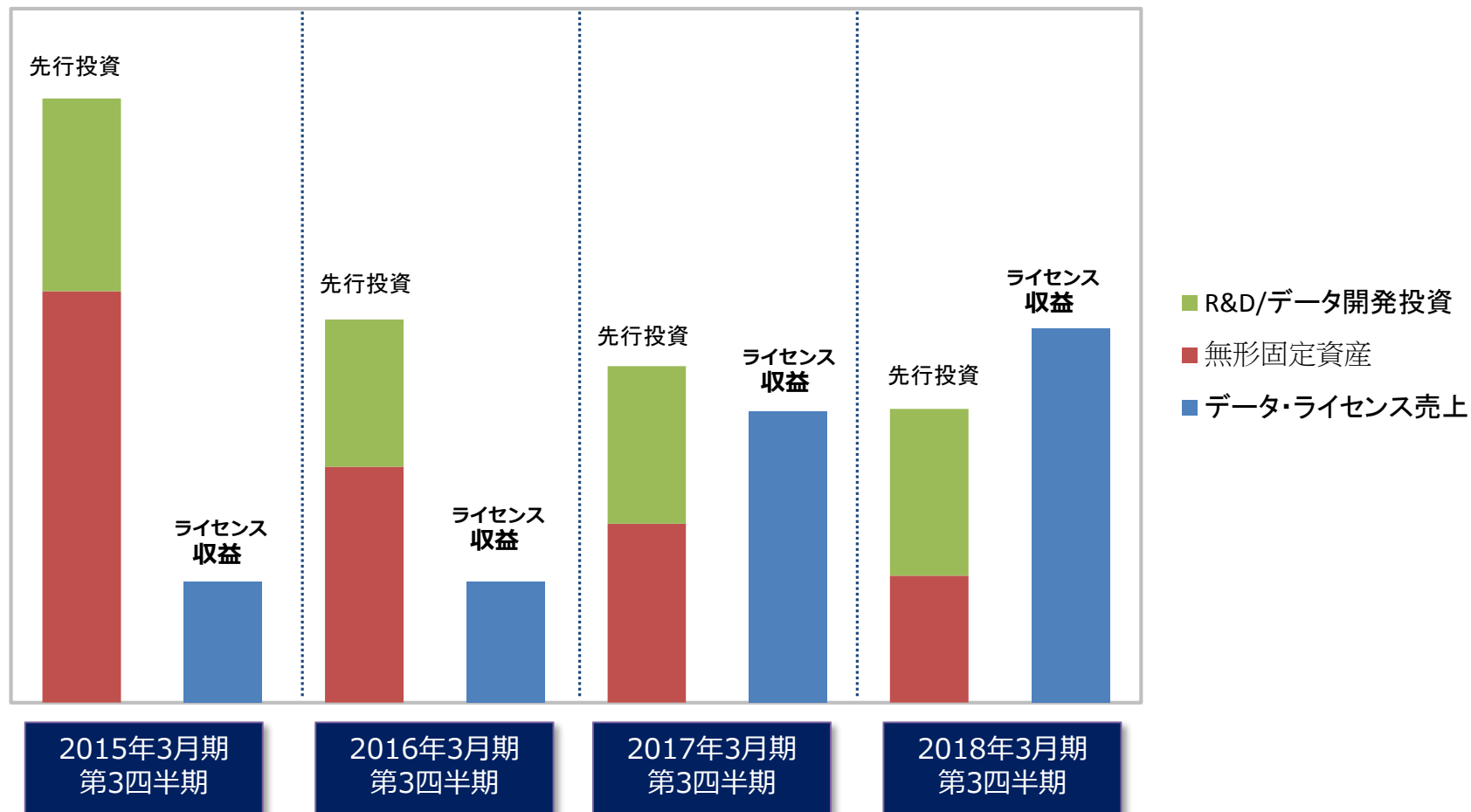


2020年3月期
目標

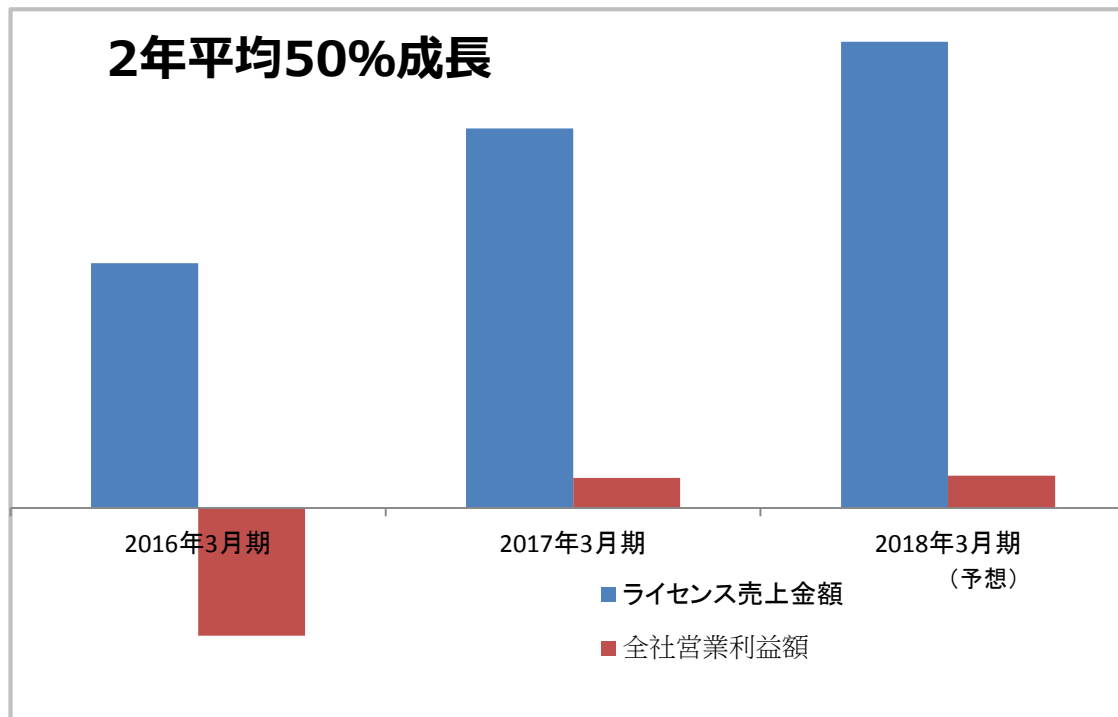
1.2018年3月期 第3四半期決算

-過去4カ年 先行投資とライセンス売上推移

過去のデータ関連中心の先行投資が、ようやく収益に結実へ
→将来に向けR&D/データ開発投資を拡大



データサービス・ライセンス事業は金額、件数とも拡大

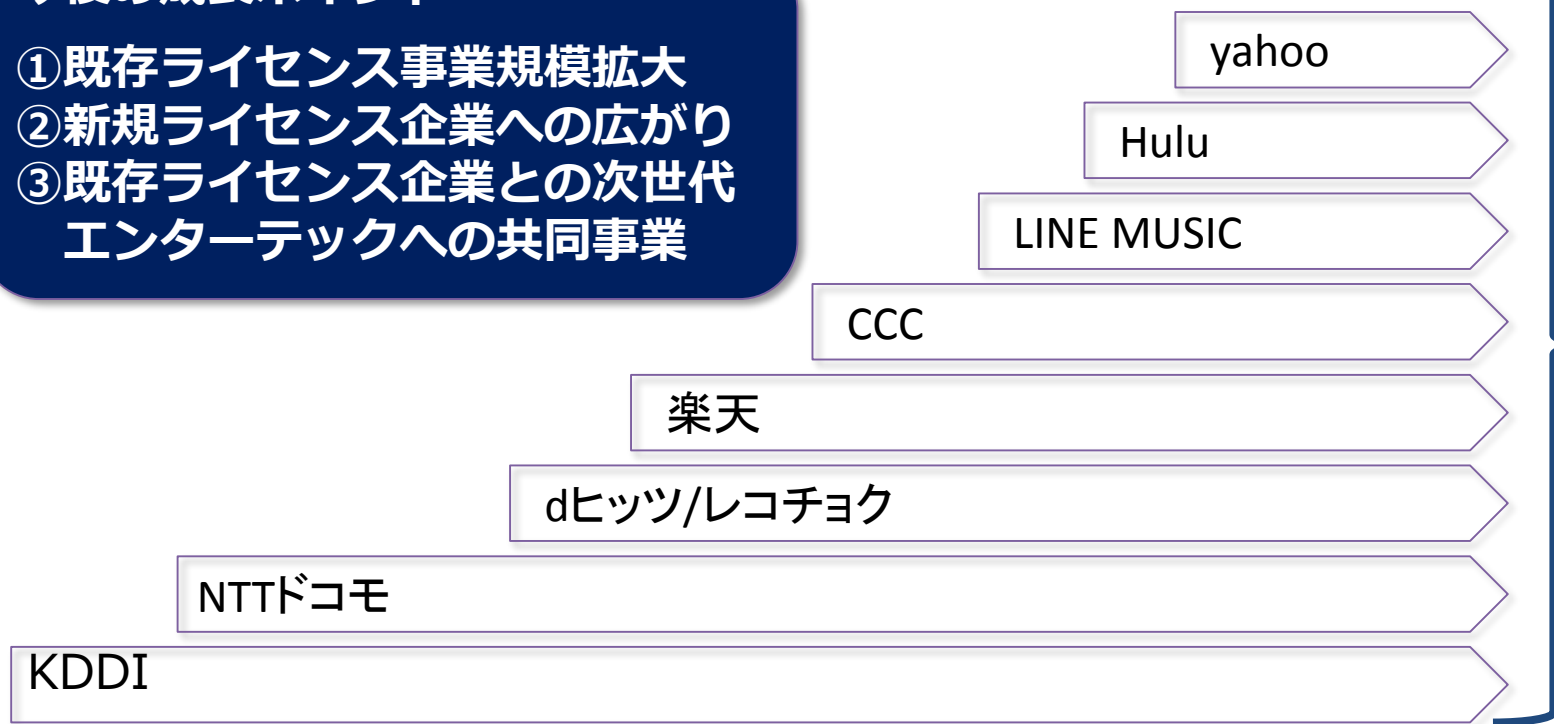


エンターテインメント×テクノロジー分野における基盤作り進む ～提供基盤を活用し、独自エンターテック分野の開拓加速へ

今後の成長ポイント

- ① 既存ライセンス事業規模拡大
- ② 新規ライセンス企業への広がり
- ③ 既存ライセンス企業との次世代エンターテックへの共同事業

主なライセンス提供事業の広がり



今後の共同事業推進の基盤

2015年3月期以前

2016年3月期

2017年3月期

2018年3月期以降

NTTドコモへ人物データベース提供開始

NTTドコモdメニュー向けに人物データベース（対象人物の基本情報、所属グループやSNSのURLなどの関連情報）提供の取組み始まる
（12月プレスリリース）

エンターテイメント×テクノロジー「AIで紅白勝敗予想」

紅白歌合戦の曲目の歌詞データから感情を分析、予測モデルをチューニングし、2年連続で紅白勝敗をAIで予測、2年連続的中
（12月プレスリリース）

1.2018年3月期 第3四半期決算

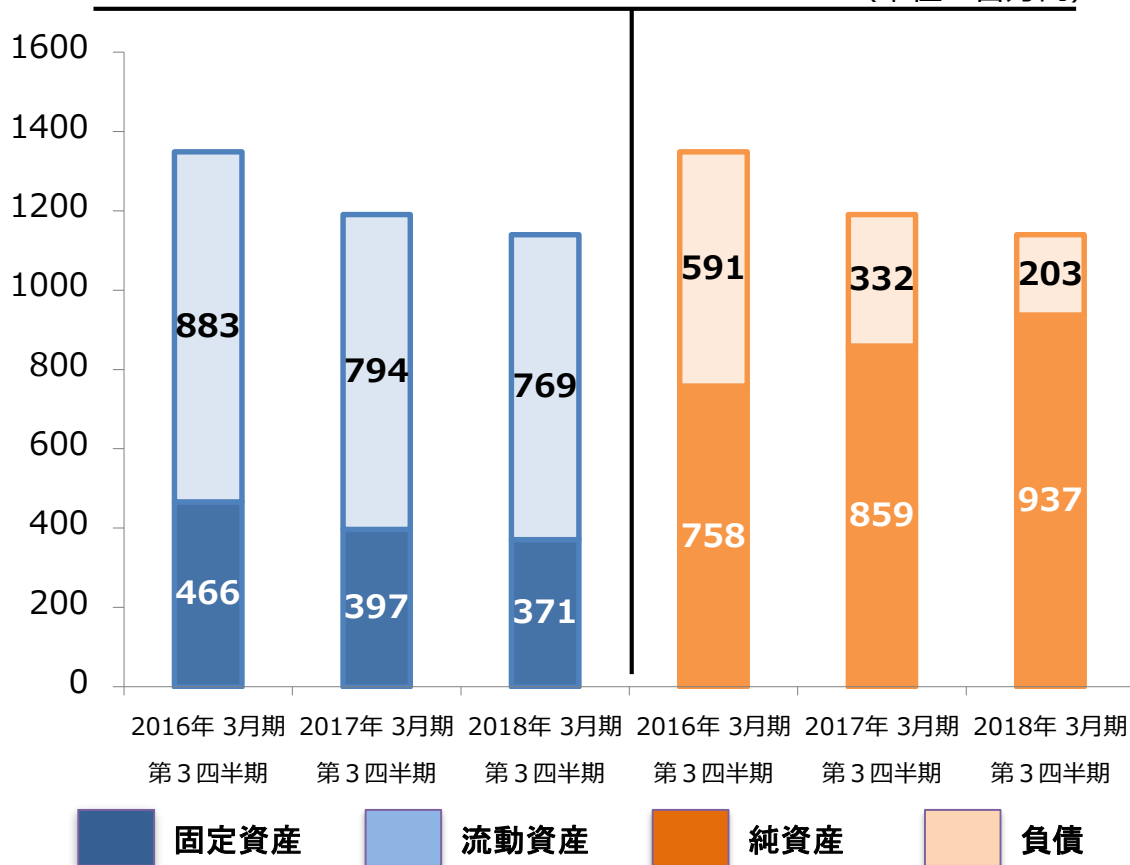
-急速に進む財務体質強化～無借金経営へ

無借金、自己資本比率78.7%

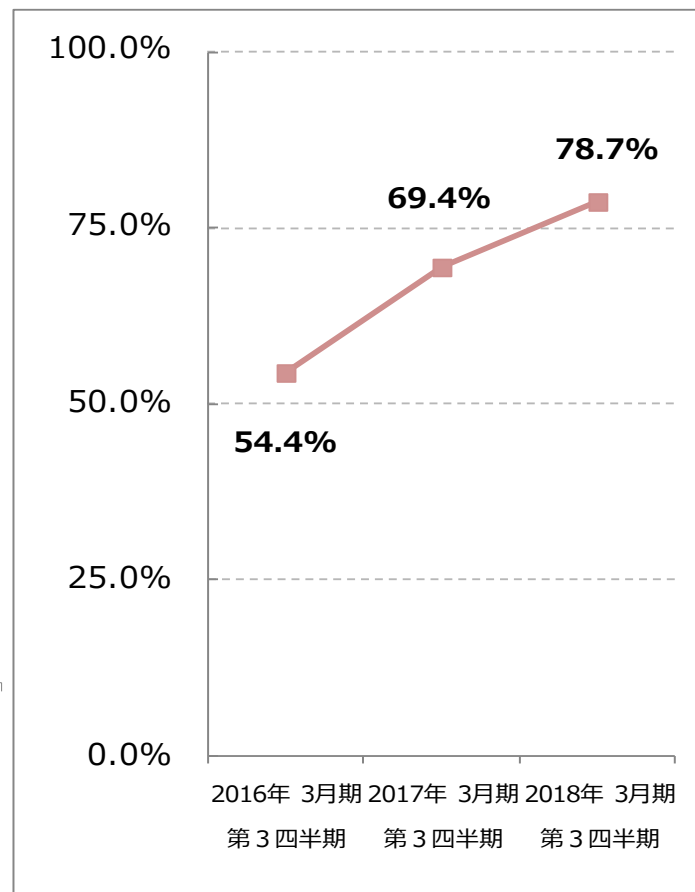
今後の機動的投資力を確保

BS推移

(単位：百万円)



自己資本比率推移



1.2018年3月期 第3四半期決算 -期初コミットメントに対する進捗

感性データ・ドリブンによりデータサービス・オリエンテッド企業に

NTTドコモへの
提供開始、他
提供準備進む

売上構成比をよりライセンス収入主体に

ライセンス売上比率
40%超、通期50%
目指す

先進企業との多くの実証実験により事業化を促進

ユニバーサル
ミュージック
他との取り組み
事業化

データ開発、R&Dにおける投資拡大

AIスピーカー関連
積極投資進行中

既存事業をデータを徹底的に利活用し継続改善、顧客価値最大化

既存事業の
PDCA強化

今後の展開

from

エンターテイメント×テクノロジー

to

感性マーケティング

～感性AIプラットフォーム事業展開へ

2.今後の展開

-独自感性AIプラットフォームによる主要4事業分野確立へ



感性AIプラットフォーム MetaData & Technology

レコメンド
パーソナライズ
専門検索

1

成長サービス

KDDI
dヒッツ (ドコモ)
レコチョク
LINE MUSIC
楽天

成長

成長

データ
提供/分析/予測

2

育成サービス

Hulu
CCC
Yahoo!
ドコモ
ユニバーサル
ワナー

発芽

成長

Voice Assistant
for IoT
(AI speaker含)

3

重点投資

To be announced

種まき

発芽

感性
マーケティング

4

重点投資

To be announced

種まき

発芽

ライセンス・サービス

当期

来期

感性AIプラットフォームとは

■ ソケット感性メタを最大限に活用した**感性解析技術**

■ **感性的な自然言語を専門的に解釈**

■ **感性をモデル化しさまざまなアウトプットを生成**

アウトプット

- 感性データベース開発
 - SNS高度分析
 - 自動タグ付与
 - 感情認識
 - VoiceAssisatant
 - 感性会話エンジン
 - Chatbot
 - 販売予測
 - 興行予測
 - メディアプランニング
 - クリエイティブ支援
 - マーケティング支援
 - タイアップ支援
 - キャスティング支援
 - コンテンツマーケティング支援
- などを**感性データドリブン**に
基づき実行

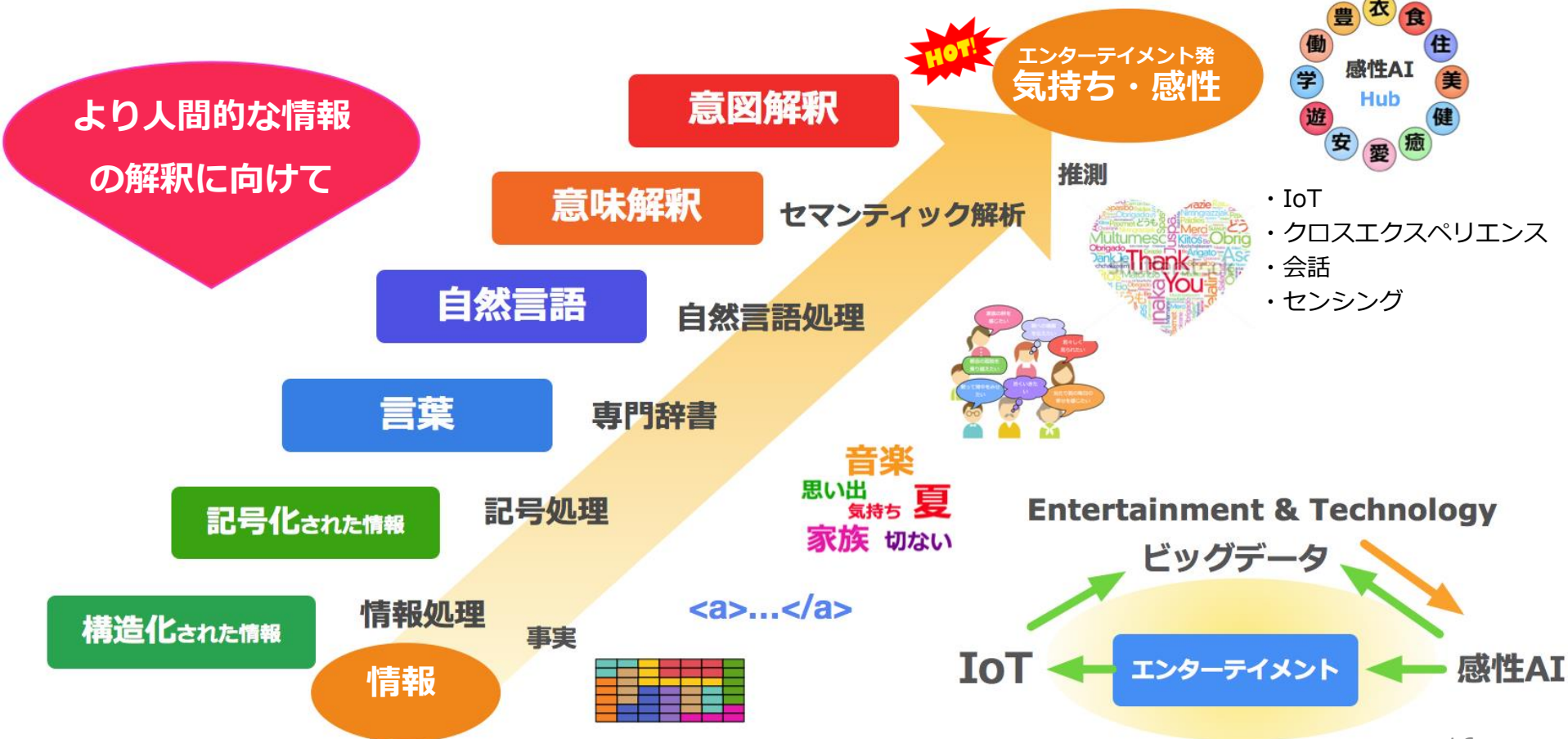
2.今後の展開

-エンターテインメント×テクノロジー発「感性AI」

感性AI

エンターテインメント発、**気持ち**を理解し人間の**感性**を繋ぐテクノロジー

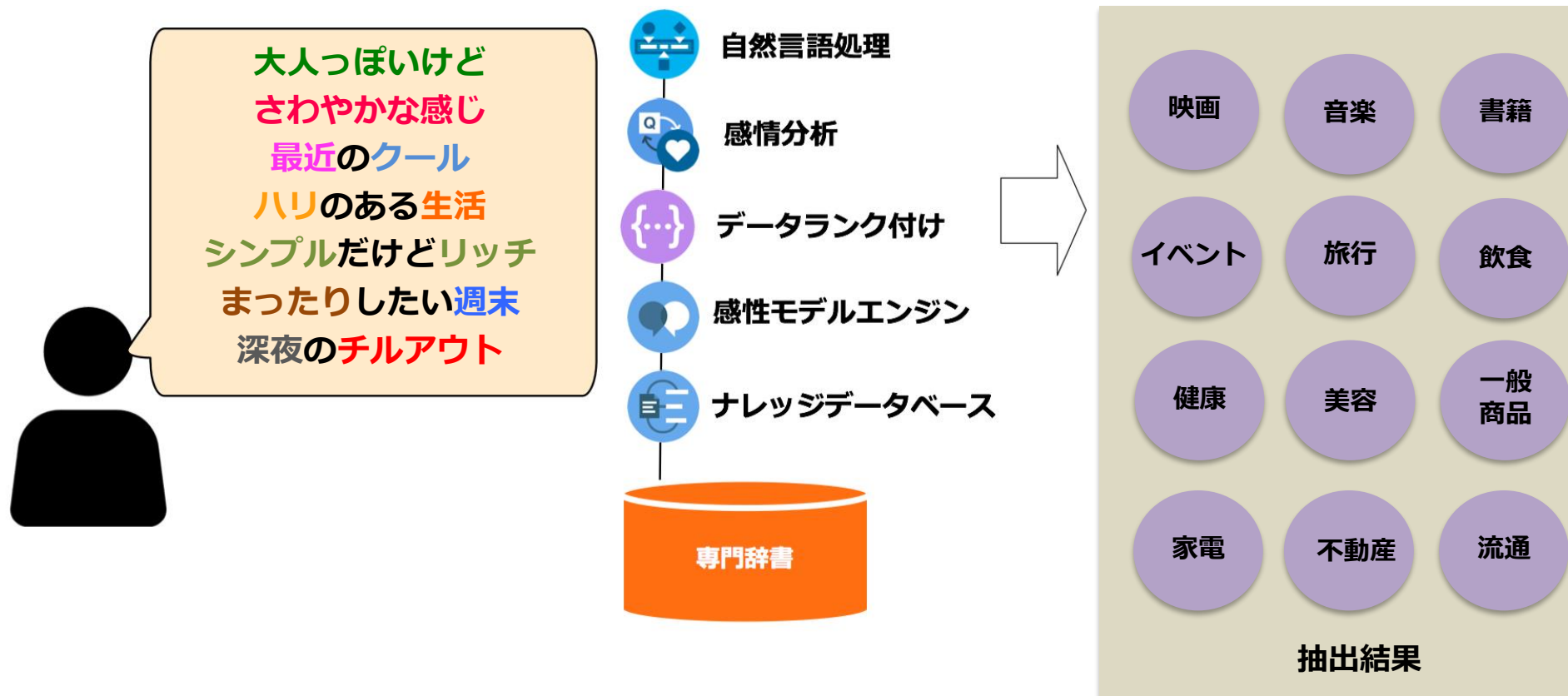
IoT時代を迎えこれまでの数十数百倍とも言われるユーザーのアクションや意思を含んだ良質なビッグデータが生成されると言われています。ソケットはこれらの質の高いビッグデータとエンターテインメントの世界で培ったデータベースを活用した感情・感性分析を軸に人間の気持ち／感性を理解する**感性AI**技術を進めています





感性AIによる専門的自然言語解析

専門辞書を装備した感性AI言語処理により、曖昧な表現やイディオムを解釈することができます



オリジナル汎用クローラーと感性解析技術



10年以上の実績のあるエンターテイメントなど感性的情報に特化した汎用クローラーとその解析技術により商品にメタデータを自動付与が可能
事例として顧客情報と掛け合わせ商品の趣向マッピングデータを生成することが可能に



コンテンツの自動分類・クラスタリング

感性AIプラットフォーム

コンテンツへの自動意味タグの付与

MSDB
商品/ナレッジDB

出力例：趣向マッピング

顧客の趣向を分析→マッピング





感性のモデル化

- 感性モデルは、重みを持った感性因子の組み合わせで構成されます
- 感性をモデル化することで感性の演算(意図解釈) が可能になります

感性モデル構成の例

各因子の重みを顧客情報により変えることで感性モデルのパーソナライズが可能

ロマンチックな気持ち

感性因子	重み
スウィート	0.73421
瀟洒	0.51296
官能的	0.69432
ディープ	0.42914
深い愛	0.49980
心地よい	0.34987
ソフト	0.39876
ラブラブ	0.76102
エレガンス	0.65932
優雅	0.87102
夜	0.67231
雨	0.52056

⋮

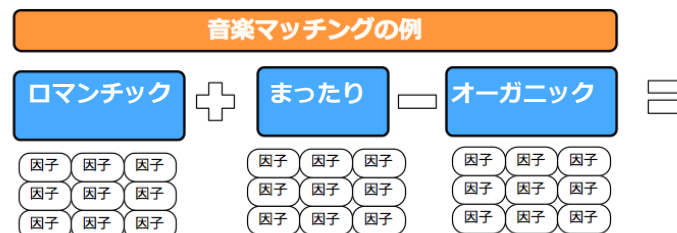
ゆったりした気分

感性因子	重み
リラックス	0.83945
まろやか	0.65293
あたたかい	0.54102
心地よい	0.57119
優雅	0.36843
オーガニック	0.399861
柔らかい	0.499871
優しく包む	0.77843
しっとり	0.56711
ゆったり	0.89432
寄り添う	0.70012
スロー	0.51102

⋮

感性モデル演算による商品のマッチング例

商品に付与されている感性メタデータとマッチング



Voice Assistant

感性AI API開発



感性AI
ライセンス
ビジネス

感性マーケティング

エンターテイメント

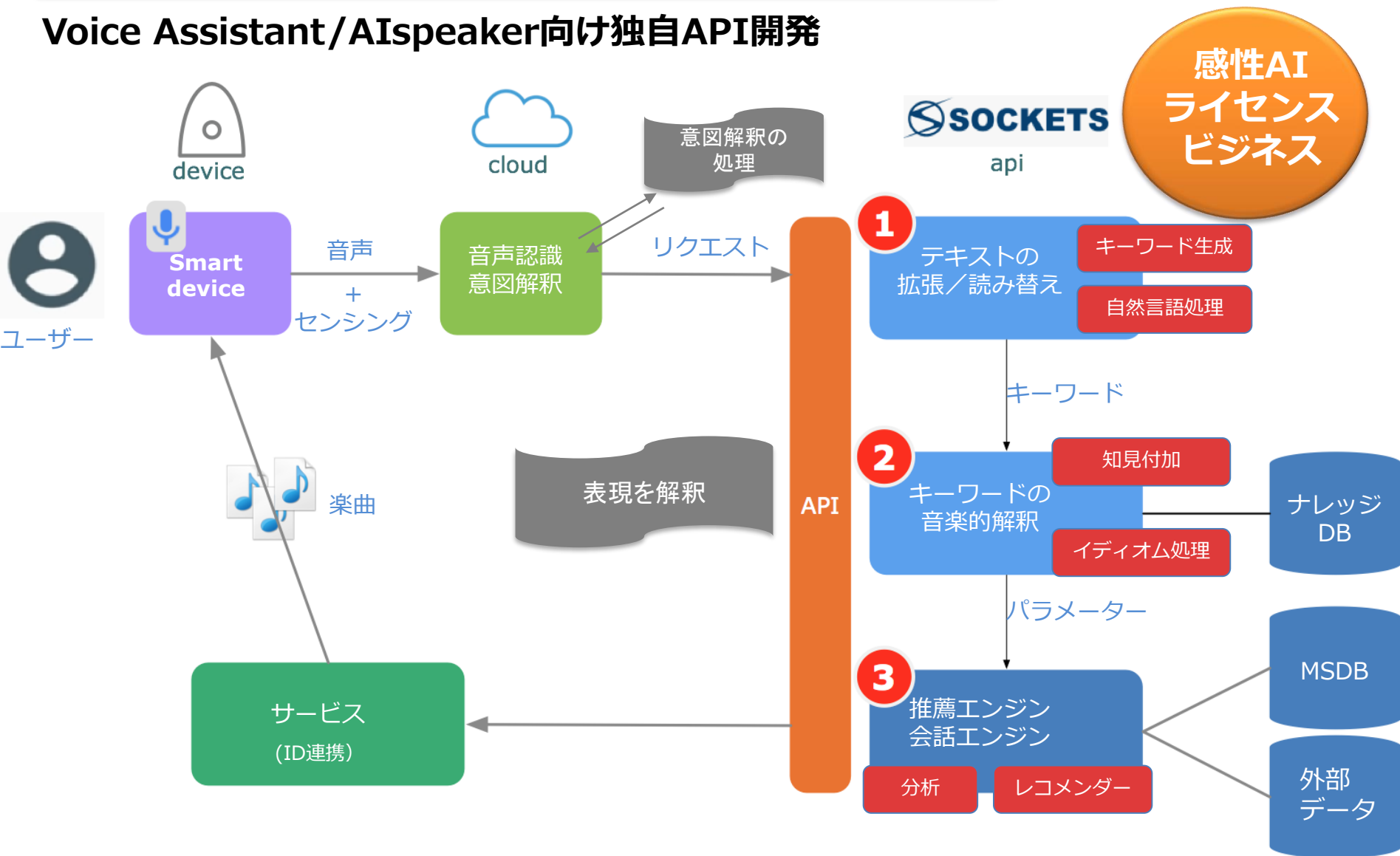
マーケティング（A&R/調達/制作委員会）支援

自動感性メタ付与システム開発

2.今後の展開

-感性AIを活用した最近の開発トピックス

Voice Assistant/AIspeaker向け独自API開発



2. 今後の展開

-開発トピックス：感性マーケティング取り組み始まる

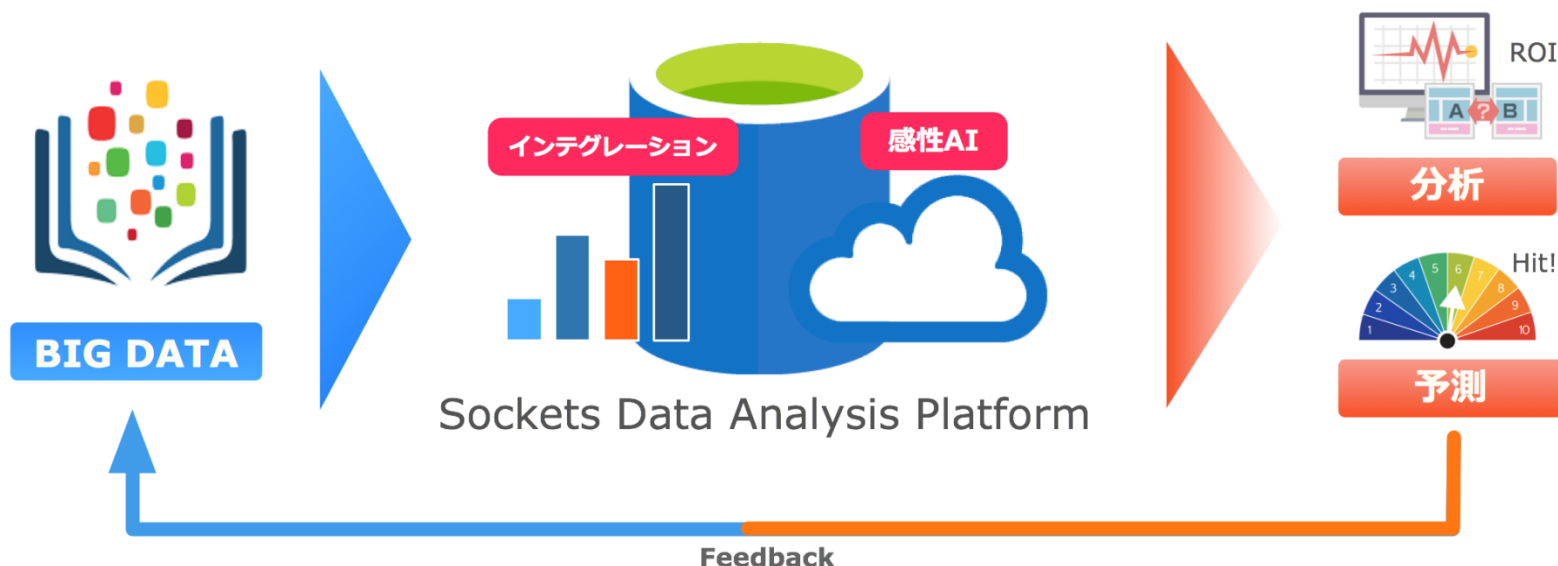
独自エンターテイメント・データ解析統合プラットフォーム



■ これまで個別の要素技術及びサービスであったログ解析、メタ活用、SNS/Web分析、感性AIエンジンを統合したクロスデータ分析ソリューション

■ Data Analysis Platformは、各サービスプロバイダーにおけるプライベートDMPだけでは見えない分析/考察をソケットならではの客観的な視点及び各種ログデータのクロス活用、SNS等の外部データに感性メタを掛け合わせ、串刺し活用した分析結果を効率的に提供することが可能

■ ビッグデータ活用の世界的な動向であるデータドリブンによるマーケティングROIの最大化から感性AIエンジンを活用したヒット/興行予測、アーティストアナリティクス、至はコンテンツブロックチェーンのデータ形成まで行うエンターテイメントデータ解析のフラッグシップへ



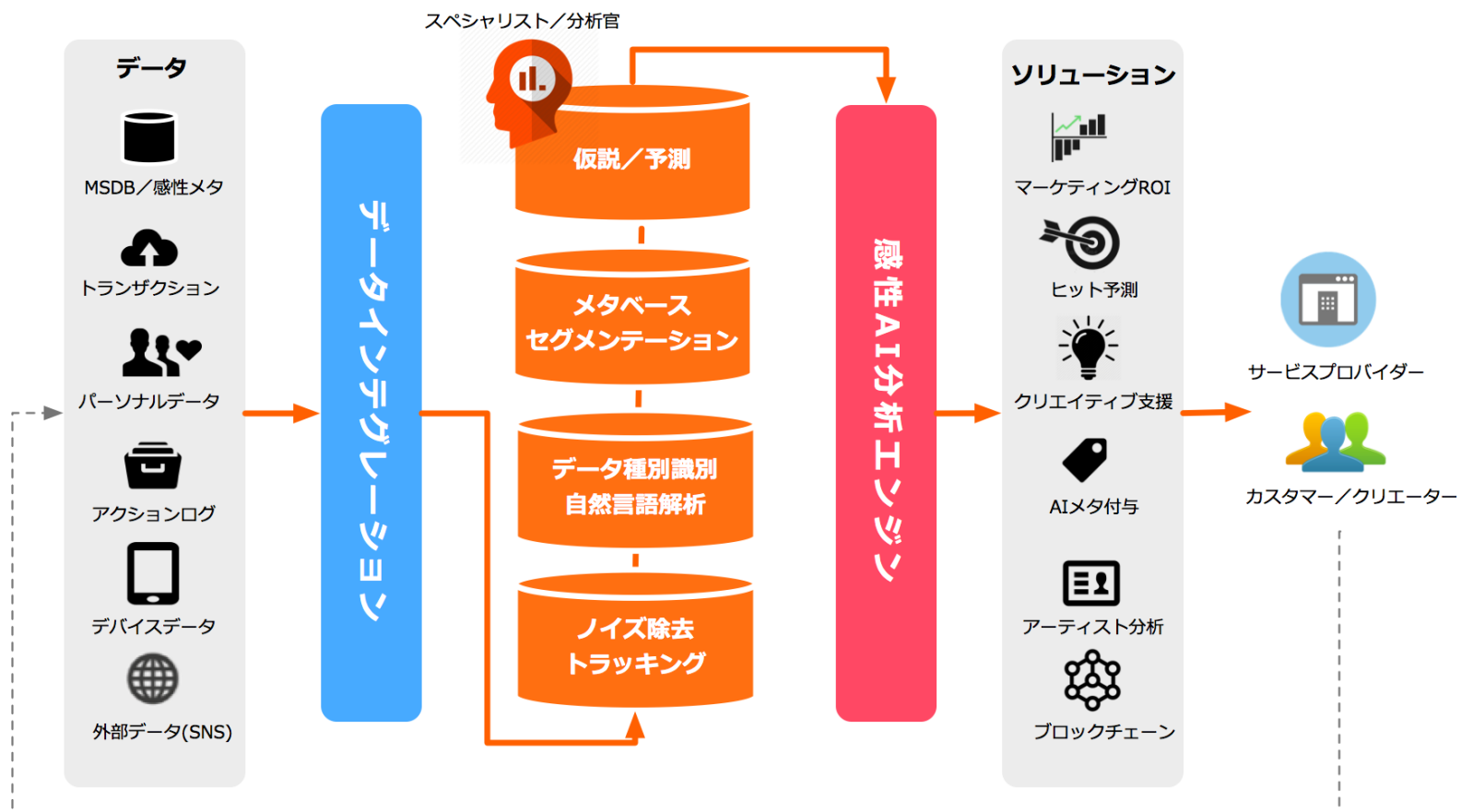
2. 今後の展開

-開発トピックス：感性マーケティング取り組み始まる

Socket Data Analysis Platform 実用化へ

データと人を融合したビッグデータ解析統合アーキテクト

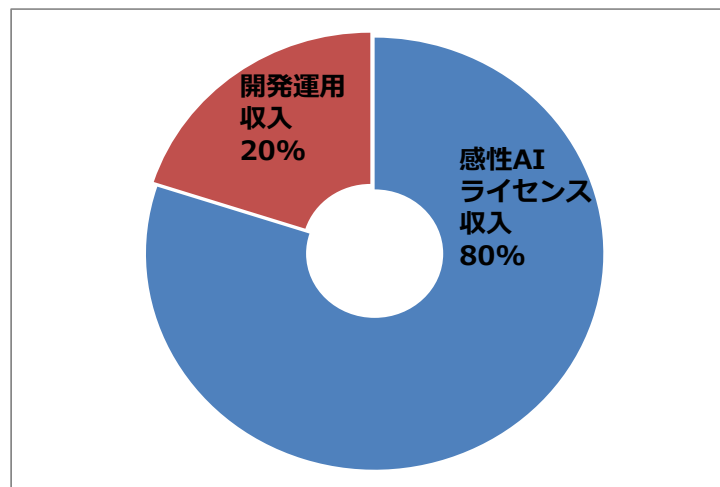
■ 感性AIエンジン、ディープラーニングによる解析はもとよりスペシャリストによるデータ解析をシームレスに融合したこれまでのソケットのサービス支援の経験値を最大限に生かした先進的な分析ソリューション



2. 今後の展開

-感性AIプラットフォームライセンス事業が主体へ

2020年目標 事業モデル
売上割合 感性AIライセンス 80%
粗利率 60%~



“感性AIで気持ちを繋ぐ” 更なる高付加価値事業モデルへ

人の想像力をつなぐ

by

エンターテイメント

×

テクノロジー

本資料における予想数値等は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります

【お問い合わせ先】

株式会社ソケット

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号

窓口：コーポレート本部IR担当

Tel : 03-5785-5518 Fax : 03-5785-5517

E-mail : ir@sockets.co.jp